

## 小川信治 Shinji OGAWA

1959 年 山口県生まれ  
1983 年 三重大学教育学部美術科卒業

## [個展]

2025 年 「風のロンド」 Atsuhiko Suematsu Gallery、東京  
2024 年 「相反のガラティア」 弥栄画廊、東京  
2023 年 「小川信治展 Better Half 回帰の手法」 高松市美術館、香川  
2018 年 「Behind You - 巨匠と王女たち」 ギャラリーあしやシュレー、芦屋  
2017 年 「干渉法 - 鏡像とロンドによる」 MAHO KUBOTA GALLERY、東京  
2016 年 「小川信治展 あなた以外の世界のすべて」 千葉市美術館、千葉  
「Mirror」 AISHINANZUKA、香港  
2015 年 「Secret Mirror」 STANDING PINE、名古屋  
2013 年 「世界線の眺望」 鎌倉画廊、鎌倉  
「Projection」 みうらじろうギャラリー、東京  
2011 年 「Shinji Ogawa Behind You/Closed Book」 Yumiko Chiba Associates viewing room、東京  
2008 年 「Shinji Ogawa - Realizm perwersyjny」 Bunkier Sztuki、クラクフ、ポーランド  
「SOUVENIR」 コウイチ・ファインアーツ、大阪  
2007 年 「French Milk Crown」 ヴァイスフェルト、東京  
2006 年 「小川信治展—干渉する世界—」 国立国際美術館、大阪  
2005 年 「家族の肖像—分岐する世界と統合する意識—  
アーティスト 小川信治と 11 人の名大生によるコラボレーション」 名古屋大学博物館、愛知  
2004 年 「小川信治展—春信・連続体—」 コウイチ・ファインアーツ、大阪  
「双眸」 コウイチ・ファイン・アーツ、大阪  
「ペインティングの仕事—「春信連続体」を中心として」 絵馬・代官山、東京  
2003 年 「個展」 ときの忘れもの、東京  
「ゾンダー・ヤウ」 レントゲンヴェルケ、東京  
2002 年 「Souvenir/Souverain」 豊田市美術館、愛知

- 2001 年 「双眸シリーズ」 コオジ・オグラギャラリー、愛知  
「個展」 ギャラリー16、京都  
「小川信治展 二つの点」 ギャラリーキャプション、岐阜  
「佐久島 2001 祭りとアートに出会う島」 三河・佐久島アートプラン 21、弁天ギャラリー、愛知  
「ゾンダー・ヤウ」 レントゲンクンストラウム、東京
- 2000 年 「ゾンダー・ヤウ」 レントゲンクンストラウム、東京  
「個展」 ときの忘れもの、東京  
「個展」 現代美術館・名古屋 / ヴィデオ・ルーム、名古屋
- 1999 年 「個展」 ギャラリーキャプション、岐阜  
「個展」 ギャラリーほそかわ、大阪
- 1997 年 「個展」 ときの忘れもの、東京  
「個展」 西田画廊、奈良
- 1995 年 「個展」 ギャラリーセラー、愛知

[グループ展]

- 2025 年 「美藝」 Atsuhiko Suematsu Gallery、東京  
「Welcome to Takamatsu Art Museum!!—2023、24 年度新収蔵作品を中心に」 高松市美術館、香川
- 2024 年 「コレクション 1 彼女の肖像」 国立国際美術館、大阪
- 2023 年 「境界をこえる」 徳島県立近代美術館、徳島
- 2022 年 「Behind the Garden」 東京パブリッシングハウス、東京  
「国立国際美術館コレクション 現代アートの 100 年」 (巡回展) 広島県立美術館、大分県立美術館
- 2020 年 「Behind the Garden」 STANDING PINE、名古屋
- 2018 年 「新収蔵作品展」 千葉市美術館  
「現代アートの宝箱、OPAM 利岡コレクション」 大分県立美術館  
「視覚芸術百態:19 のテーマによる 196 の作品」 国立国際美術館、大阪  
「高松市美術館コレクション+木村忠太とこぼれる光のなかで」 高松市美術館、香川
- 2017 年 「Art in Art」 Museum of Contemporary Art in Krakow、クラクフ、ポーランド  
「オープン・ウィーク ひらかれた美術の 9 日間」 東京ステーションギャラリー

- 2016 年 「L'arte differente: MOCAK al MAXXI」 MAXXI (イタリア国立 21 世紀美術館)、ローマ  
「蜘蛛の糸」 豊田市美術館、愛知  
「高松市美術館コレクション展—いま知りたい、私たちの「現代アート」」、高松市美術館、香川
- 2015 年 「高松市美術館コレクション展 2 (前期) ひとつのかたち—ゼロ年代以降の現代アートを中心に」  
高松市美術館、香川  
「Logical Emotion: Contemporary Art from Japan」 クラクフ現代美術館 (MOCAK) ポーランド
- 2014 年 「In The Water by UnKyung Hur & Shinji Ogawa」 XVA Gallery、ドバイ、アラブ首長国連邦  
「おいしいアート 食と美術の出会い」 横須賀美術館、神奈川  
「Currents: Japanese Contemporary Art」 The James Christie Room、香港
- 2012 年 「コレクションの誘惑」 国立国際美術館、大阪
- 2011 年 「History in Art」 クラクフ現代美術館 (MOCAK)、クラクフ、ポーランド  
「現代絵画の展望 24 の時の瞳」 東京ステーションギャラリー、東京
- 2010 年 「150ème anniversaire de la création de 《l'Angélus》」 バルビゾン村、フランス
- 2008 年 「behind the seen アート創造の舞台裏」 東京大学駒場博物館、東京  
「現代のコンフィギュレーション 色さまざま形いろいろ」 岡崎市美術博物館、愛知県  
「ネオテニー・ジャパン 高橋コレクション」 (2008-10 巡回展) 霧島アートの森、鹿児島 (2008)  
札幌芸術の森美術館 (2008) / 上野の森美術館 (2009) / 新潟県立近代美術館 (2009) /  
秋田県立近代美術館 (2009) / 米子市美術館 (2009) / 愛媛県美術館 (2010)
- 2007 年 「線の迷宮 II—鉛筆と黒鉛の旋律—」 目黒区美術館、東京
- 2006 年 「縄文と現代—二つの時代をつなぐ『かたち』と『こころ』」 青森県立美術館
- 2005 年 「Light Boxes Dark Rooms」 Handwerker Gallery, Ithaca College、イサカ、NY 州 / ほか  
「マックス・ヘッドルーム -頭上注意の絵画-」 ヴァイスフェルト、東京
- 2004 年 「Light Boxes Dark Rooms」 DePree Art Center, Hope College、ミシガン  
「Japanese Contemporary Art: Symbiosis in Art」 Gallery Wooduk、ソウル  
「開館 20 周年記念展 コピーの時代 —デュシャンからウォーホル、モリムラへ—」  
滋賀県立近代美術館
- 2003 年 「現代美術のポジション 2003—吹きぬける新風」 名古屋市美術館
- 2002 年 「ファン・デ・ナゴヤ美術展 2002 仲介者たち」 名古屋市民ギャラリー矢田  
「20 世紀。美術は虚像を認知した—モナ・リサとモンマンとのあいだで—」 平塚市美術館、神奈川

- 2001 年 「話を作って、目を疑う／岡崎和郎初期作品とのコラボレーション」 コオジ・オグラギャラリー、名古屋  
「弁天奉納三人展 小川信治・松岡徹・平田五郎」 弁天ギャラリー、愛知
- 2000 年 「空き地」 豊田市美術館、愛知

[ワークショップ]

- 2019 年 「手で描く？空前絶後の超絶技巧」 大分県立美術館、大分
- 2011 年 「Kraków – koło czasu」 クラクフ現代美術館、ポーランド
- 2007 年 「無限風景画 3-世界をつなぐ」 目黒区美術館、東京
- 2006 年 「無限風景画 2-世界をつなごう」 国立国際美術館、大阪  
「無限風景画 1-を作ろう！」 岡崎市美術博物館、愛知
- 2003 年 「家族の肖像-分岐する世界と統合する意識」 名古屋大学博物館
- 2001 年 「PERFECT SAKU ISLAND」 弁天サロン、佐久島、愛知

[受賞]

- 1990 年 東海市 ACT91ACT 大賞受賞

[コレクション]

- 千葉市美術館
- 東京ステーションギャラリー
- 東海市、愛知
- 豊田市美術館、愛知
- 岡崎市美術博物館、愛知
- 滋賀県立近代美術館
- 国立国際美術館、大阪
- 高松市美術館、香川
- Bunkier Sztuki、ポーランド
- クラクフ現代美術館 (MOCAC)、ポーランド